

トーマス通信

春号

vol.02



豊かな実りは健康な土づくりから

トーマス通信キャラクター「トーマスくん」



自然環境農法の基本は

「健康な土づくり」から

表紙写真：栃木県真岡市鹿地内、柳静江様園場（21年11月27日撮影）

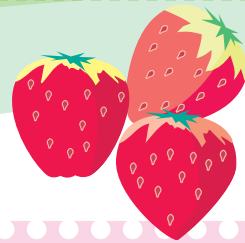
**障害
対策**

障害の改善・軽減を図り作物の健全生育を促し、
高品質な農産物の
生産と多収量により

安定経営

『自然環境農法』栽培と経営紹介

高品質・多収量のイチゴ栽培



栽培者 栃木県河内郡上三川町 ◆ 稲葉一郎様

入念に箱詰め作業の稲葉様一家「12月14日」

稲葉様は22年前より連棟ハウスでイチゴ栽培を開始、当時はクロールピクリンによる土壌消毒で行っていたが、7年前より息子が家業手伝い始めると共に、新たに単棟ハウス15aを増設し、これを機会に農業に頼らず栽培を望んでいた時、自然環境農法と知り会い、当初から農業による土壌消毒は行わずに、トーマス菌による還元方式と土づくりを開始、現在に至っていますが、その間数々の賞を獲得したりしていますが、なりより、反収7t以上連続で達成し、安定経営を営んでいる、いちご栽培の裏技を紹介致します。



作業工程と施肥内容【10a当たり】

月日	作業工程	使用資材	数量
7/26 ~29	土づくり 関係資材投入	・堆肥 ・スーパー源肥 ・海藻源肥 ・ミネラルこんぶ ・米ぬか ・トーマスくん ・穂宝源 ・硫安	3.5t 10袋 10袋 5袋 50袋 10ℓ 5ℓ 10kg
7/30	耕起してビニール養生後、水をたっぷり入れる。		
8/18 ~19	ビニールを 取り 基肥投入	・創美味2号 ・超味源 ・フミン酵肥 ・有機窒素 ・海藻粉末 ・カニガラ ・ゼオライト ・ムクダイ ・TM2号 ・ゴールドデンNK ・シェルカンネオ	5袋 5袋 5袋 5袋 5袋 5袋 5袋 5袋
追肥 関係	かつおエキス・元気くん・トーマスくん、ほぼ毎日 点滴チューブにて		

※堆肥は自家製造：粃殻に、米ぬか・鶏糞を混ぜ、トーマスくんを散布し半年間熟成【切替し5回】

今年の栽培経過状況

畝上げ【9月1日】



途中経過状況【11月6日】



定植後【10月3日】



【1月20日】



【12月14日状況】



根張りが良いので
沢山の栄養を土から吸収し、
色つやの良いいちごを
収穫することができるんだワン



稲葉様のコメント！

栽培が楽になりました。病気等の障害もあまり無く、土づくりはしっかり行った方が良いですね、私は、いかに肥沃な土壌を作るかを考え、色々な有機質資材を沢山施します、その結果は作物が答えを出してくれているのだと思っています。

土に沢山御礼をすると、かえって栽培中の障害が少なく後から掛かる経費は少なくて済みますし、収穫量もよく、楽に栽培出来る様になりますね。

自然環境農法の土づくりは凄いと思っています、今後共宜しくお願いします。



前作の根張り状態

『自然環境農法』栽培と経営紹介

観光農園



栽培者 栃木県真岡市井頭公園前 ◆ 井頭観光イチゴ園(あぐりっ娘)

この観光イチゴ園は、平成19年度国庫補助事業、強い農業づくり事業(経営構造対策)により4名の農家でスタートしました。観光の摘み取りが主ですから、食味のよいことを第一条件にしている。このため有機質肥料を主体に減農薬・減化学肥料(自然環境農法)に、初年度から取り組んでいます。

その結果、お客様の評判も大変よく、食べた他に土産用の注文も多く、応えきれない程の人気です。又お土産に頂いた方は、今までいろんなイチゴを食べてきましたが「こんなに美味しいイチゴは食べたことがない」と大好評です。一度、是非ご賞味して下さい。



土づくりと施肥概要

	品目	数量
【土づくり資材】	●堆肥【自家製】3t
	●米ぬか300kg
	●海藻源肥20袋
	●ミネラルこんぶ8袋
	●トーマス&穂宝源6l
	●ニーム核油かす3袋
【基肥】	●超味源(5-4-1)10袋
	●鯉くん(4-6-1)6袋
	●創美味1号(6-3-3)5袋
【追肥】	●かつおエキス随時
	●他、4種混合随時
【他】	●バイオ・ガード定期的に散布

お客様の評判 アンケートを沢山読ませて頂きましたが、皆さん甘さ美味しさは最高ですと大喜びです。



Q3 ご感想を一言お願いします

甘くて美味い。女同好し!! 逆に美味いイチゴを食べ過ぎました。数分たつと2リットル食べました。30才女

Q3 ご感想を一言お願いします

いつも行かず存続の中で、一番甘いいちごだと思った。ピロリです。甘みがあるので、子供達も大喜びでした。感謝。お土産です。

生産者のコメント

私達は、観光農園と言う事で、来客者がいかに喜んで、又、来たいと思ってくれるかを大事に考え、常に安全性と美味しさには気を使って栽培に心掛けております。

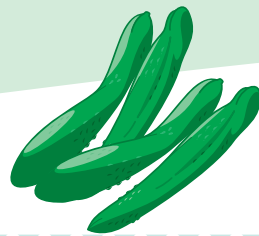
お陰様で、ここのイチゴが一番美味しいよと、満面の笑顔で美味しそうに沢山食べて頂き、お土産を持参して、又来ますよとの言葉には元気が沸いてきますね。

みんなで相談しているんですよ、一人一人のお客様に喜んで頂ける事が、観光農園全体の繁栄であり、我々も良くなる事を、今後共宜しくお願いします。



『自然環境農法』栽培と経営紹介

高品質・多収量の長期取りキュウリ栽培



栽培者 千葉県旭市地内 ◆ 石毛一興様圃場

栽培面積120a、キュウリ専門の栽培者で、日本でも指折に入る方です。早くから有機質・減農薬の特裁で安定した出荷を通年で行い栽培技術も優れた方ですが、土地柄の為に一番気を遣うのが線虫対策との事でした。

現在では改良成果もあり密度検査しても殆ど居なく成っているとの事で、素晴らしい栽培ができています。自然環境農法で土づくりし、(かつおくん)も活躍しております。更なる向上目指して研究には余念のない石毛様の圃場を覗いて見ました。

石毛一興様



石毛様の圃場



【12月3日状況】



【21年1月16日状況】



【均一なキュウリが鈴なり状態です】

栽培概要 (10a当たり)

【DD処理し、ガス抜後土壌改良&土づくり】

- トーマスクン…7ℓ
 - 海藻源肥…15袋
 - かつおくん…10~13袋
- 約1ヶ月間
還元方式で
養生

基肥:有機質資材5種混合
自家製堆肥:10t目安に
カルゲン:6袋 サンメート:10袋
バイオンPKマグ:6袋 サンゴ要源:10袋
ワタミ肥料:12袋の有機質100%資材投入。
基肥主体でおこなっております。
栽培形態:長期どりを3圃場にわけ通年出荷



【4月14日状況】



【長野からの視察者に丁寧な説明をする石毛様】

高品質のキュウリ栽培は、石毛さんの日々努力と、栽培に対する深い愛情から生まれているんだワン!!

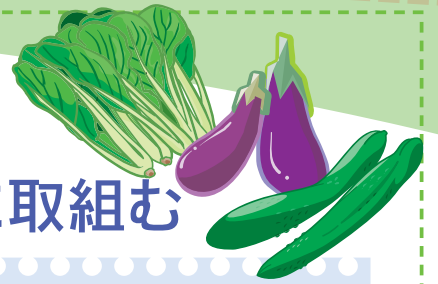


石毛様のコメント!

3年程前から、トーマスクン、かつおくんをはじめとする関連資材を利用しています。1年間を通じて、春夏・秋冬の2作、キュウリを栽培するためには、どうしても土作りに力を入れなければなりません。土の全体的な体力をどうするか、土中の栄養や微生物のバランスをどうするか、試行錯誤の連続です。施肥は、茶ガラなどの植物系原料による自家製の堆肥が中心です。また、夏季は土壤還元消毒を行い、土をよみがえらせる努力をしています。大橋会長には、堆肥を作るプロセスや土壤還元消毒の現場を見てもらい、その上でアドバイスをもらっています。例えば土壤還元消毒にトーマスクンを組み合わせ土を活性化することなど、自然環境農法の資材でもう一歩進んだ栽培を行える見通しがつきました。これからも、よろしくお願いします。

『自然環境農法』栽培と経営紹介

組合員全員で美味しい野菜づくりに取り組む



栽培者 奈良県広陵町地内 ◆ 丸広出荷組合

当組合では、55名の組合員で構成し、栽培品目16~18種類を主に京都などを中心に関西全域に販路を持ち高級野菜として評判の高い生産組合です。組合長の杉本様は、これからは消費者に喜ばれるうまい農産物の提供を目指すとの提言を持ち、健全な野菜は土づくりからと力説する方で、当然自然環境農法の趣旨と合点、組合員みずからの圃場で土づくりから本格的に開始、半数近くの組合員が当農法に取り組み出し年々土づくりをする方が増えております。

丸広出荷組合の方



● 組合員の主な栽培状況 ●



特にサラダ茄子には定評があります

全国農業新聞 18年6月16日掲載

安全安心うまい

全員がエコファーマー

安全・安心な野菜づくりに取り組む組合員



奈良・広陵町「丸広出荷組合」
「やまと小町」の名称で出荷

【奈良】広陵町南郷に、らかく、サクサクとしたある農事組合法人「丸広 食感ほ、ナスをサラダ感出荷組合」では、50人の、寛で食べる、とができる構成メンバー全員がエコ、変わりが種た。ファーマーの認定を受、同組合では、自分の試は、安全・安心の野菜作、験ほ場、絶えず新たなりに取り組ん、品目の栽培に取、野菜16品目、り組むほか、今夏秋ナスを、季節の目玉、年度から「県産始め、青ネギ、同組合の杉本雅昭代、やまのレン、サラダ茄子も加入、ネット、ウチ、年間、業法人協会」に、で約16品目の野菜を、や、ニ、次の目標に努め、ま、小町」のブランド名、同組合の杉本雅昭代、で出荷している。理事は「安全で安心は当、季節の目玉商品は、今、たり前、その上で、消費、年から本格的に出荷を始、者に「うまい」と言っ、めた「広陵サラダ茄子 もらえる野菜をどんと、(なす)で、表皮が柔、出荷したいと意欲的。



組合員の皆さんが
全国農業新聞に
紹介されたワン!!

組合員様のコメント!

今では「3年目」土がふかふかな素晴らしい土壌になり、根張りの強さと地上部の健全な生育、果実の充実度(色・艶・1果重)が高くなって来ています。又生産物はエグ味(残硝酸態窒素)もなく、出荷先や消費者など各方面で人気上昇しています、本当にありがたく思っております。



施肥概要

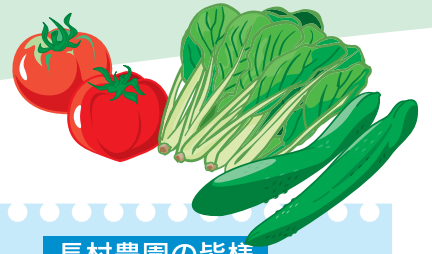
土づくり資材

- スーパー源肥…15袋 ●米ぬか…300kg
- ミネラルこんぶ…10袋 ●堆肥…1.5t位
- トーマス&穂宝源…6t

基肥は、丸広オリジナル肥料とかつおくん。追肥は、かつおエキス+ナイス液肥4~5lを20日前後に灌水、海藻エキスを800倍で2週間に1回の目安で葉面散布。

『自然環境農法』栽培と経営紹介

高品質栽培で高収益経営



栽培者 京都府八幡市内里地内 ◆ 長村農園様

長村様は鉄骨建の立派なハウスを80aで、トマト・キュウリ・小松菜等を常時栽培しており、販売も大手スーパーや市場、そして直売でと販売しております。美味しい物づくりには気を配って栽培しておりましたが、17年頃より障害が始め悩んでいる時に、自然環境農法と出会い、早速、当社の施肥設計により土壌改良から始めましたが、初年度から素晴らしい結果に大満足致して頂き、以来5年目になりますが、京都中央市場での高級野菜として、絶大な信用と人気を持つ方です。

長村農園の皆様



とっても人気だワン!!



自慢のトマト

生産農家の紹介です
出品番号 1308
5 長村農園
長村農園
私達家族の愛情
と思いやりで
育てたトマト
甘味酸味のバランスを是非味わって下さい
生産地 八幡市内里
生産品目 トマト

全国農産コンクール
最優秀賞 トマト
長村農園

ハウス内の作業風景

超高級有機質
100%で栽培

長村農園直売所



甘熟とまと

京都では自慢のトマトで、多くの方が毎日取り合いの盛況ぶり、特定の店舗でしか取扱が出来ないようだワン!!【糖度:8.5度】



キュウリ栽培状況



高品質トマト栽培状況



土壌状態です、見事な土に変身



小松菜栽培状況



京都で大人気の小松菜



土づくりには余念がありません



長村様は常に完全有機質栽培により高品質保持を守っての栽培をしておりますが、そもそも、地元流通に関しても高く評価され販売単価等もかなりの高価で取引され人気ブランド化されていますから、土づくりにも余念がありません。当社の土づくり資材は勿論ですが、ミネラルこんぶなどや有機質資材はこんなにとる位活用しております。

長村様のコメント!

半促成トマトでは、購入苗を使用していますが、苗入庫してからトーマスクン800倍液を灌水していますが、以前のように株元で折れることなく自立した苗に上がり、定植後の管理が楽になっています。

小松菜も、年間切れることなく出荷しておりますが、品質が良いと言う事で高い評価を頂き、結果的に増収増益に繋がっております。)土づくりにはお金をかけますが、土が良ければ安心した栽培が出来最終的にはよいですね。



実施概要



土づくりは毎年(夏季)に実施

トーマスクンと穂宝源を各13ℓに自家製堆肥2t、米ぬか600kgを投入約1ヶ月養生。基肥は、自分なりにこだわった有機100%資材を豊富に投入します。小松菜は、播種後トーマス&穂宝源を800倍液を散布しています。参考にこだわり有機は、貴重な「テイカク」や「ニシン+イワシ+肉粉」など配合した特注製品です。

平成21年度「NPO法人自然環境農法研究会」年次大会開催の報告

21年10月28日、栃木県日光市鬼怒川温泉町、きぬがわホテル三日月に於いて、各地区の主な会員様方80名の参加を頂き盛大に開催出来ました。遠方よりご参集有難うございました。



大橋理事長挨拶



基調講演に元栃木県理事長
【川又康之亮先生】



流通代表して東京神田青果(株)副社長
【酒井勝広氏】

* 体験談発表 *



釜井敏男氏(栃木県代表)



三輪榮一氏(愛知県代表)



箕輪隆蔵氏(茨城県代表)



阿部和子氏(茨城県)



滝沢開夫氏(長野県)

3時間に渡り、講師の先生方には大変有意義な講話を頂き、体験談発表では実践で行っている貴重なお話しを頂き、代理店発表に於いては現実的な発表を頂戴し、参加者の皆さん真剣な眼差しで聴き入り、大変勉強になりましたとのご意見を皆さんから頂きました。

懇親会も和気藹藹に踊りにカラオケに、二次会にと大変盛り上がりだったワン!



翌29日は栽培視察です



アスパラ栽培3圃場・喜連川温泉ナス圃場・水耕トマト圃場



視察では、長野県の方はアスパラを、茨城の方はイチゴを主体に多くの方が参加して頂きました。長野地区は露地栽培が多く、ハウス栽培での作柄、規模、栽培技術等感心されていましたし、茨城の方達は自身イチゴ栽培をしていますので専門的質問が多かった様です、確りと研修して頂きまして自分の栽培に役立てて頂ける事を願っています。主催側より、皆さんのご協力を頂きながら盛況に開催出来たことを心より感謝申し上げます。有難う御座いました。

皆さんの参加
お待ちしております
ますワン!!



平成22年度の開催予定ですが、10月下旬頃計画致したいと考えておりますので、奮ってご参加下さる様お願い致します。

【特集】根こぶ線虫改善報告

近年、各地の産地で根瘤線虫障害により悩んでいる方が多いようです。特にキュウリ・トマト・メロン・パセリー等などに多いようです。当社では8年前より線虫対策を試みてきておりますが驚く程の成果を上げ、皆さんに喜んで頂いております。是非、参考にして下さい。

始めに、線虫類は、なぜ増えてしまったのでしょうか？

化成肥料や、農薬による土壌消毒の連用による無菌化、PH値、土壌バランスの崩れ、有機質系物質の未分解物の体積、水管理の不合理性など、色々な要因があると思われます。特に有機物投入には物質を分解し腐植にする事が大切です。こんな繰り返しにより土壌環境が線虫にとっては住みやすい状態になってしまったのでは無いでしょうか。

又、発生圃場からの持ち込みにも注意するべきですね。



千葉県でのトマトに付いた線虫



・千葉県でのパセリー



・メロン栽培の線虫状況



・奈良県でのトマト



・栃木県キュウリ

こんな状態では、思うような栽培になりません。各地から多発し困っている現状が寄せられて来ております。

改善して行くには、線虫の生態系を知り、根気強く改善して行きましょう。

今まで壊してきた土壌を早く元の微生物相の整った団粒構造を持った、肥沃な土壌状態、そうすることにより微生物の分解による土中腐敗物質の軽減に努め住み難い環境を作る事からです。一度は軽減したが、後半には発生してしまった、こんな方々の話を伺いますと共通しているのが、堆肥の良悪、水管理に同じ様な傾向がある事です。一度は退治したつもりでも完璧は無理です、乾燥と散水の過剰な変化など発生し易い環境と温度条件が重なりますと、一気に増殖してしまう事に成りかねません。どんな方法でも完璧には行きませんし、対処資材の効能期間にも影響して来ますので小まめな対処や日常のメンテナンスにより発生しにくい環境を維持していく事が重要と思います。

千葉県旭市の、パセリー栽培農家の状況です。

下記、写真の通り全面に発生し、生育しなくなり困り果てていました。改良は、5月下旬に、栽培残渣を鋤きこみ、10a 当たり、トーマスくんと穂宝源 80、スーパー源肥 10 袋、ミネラルこんぶ 5 袋とかつおくん 7 袋に堆肥 2t 投入、耕起後散水【水分 65%位】ビニールで被覆約 50 日養生。その後トマトを作付けしましたが、その後線虫は見当たらない状態ですとの事、土が良くなり粉状(単粒化した土壌)がなくなり団粒構造化の凄い土壌になっております、お陰で乾いてもほこりに成らないし、いい感じですよとの事で良かったですね。



メロン栽培での根こぶ線虫改善と発生状況報告

概要：A・B圃場共自然環境農法での栽培でした、当年は当地区でも天候不順等により大半の方々が最良の結果とは思えない栽培状況の様でしたが？

A圃場：Aさんは指導通りの方法(土壌の乾燥と灌水に気を付けた)特に栽培期間中のトーマスクんの定期散布など気配りをして頂いた結果線虫も付かず例年に無い豊作でしたとの事。前作までは線虫に悩まされ決して満足した栽培ではなかった圃場です。



栽培地：千葉県 作型2月作付け6月収穫



天候不順でしたが良いメロンが出来ました

B圃場：Aさんと同じ土づくりをした所ですが、途中までは素晴らしい生育状態でした。肥大期頃から大きく成らず葉が弱り始めたので根を見たら線虫に犯されて居るのに気が付いたそうですが、手遅れで殆んど収穫に成りませんでした。

管理面の話をしている内に、一度は軽減した線虫でしたが、又、増殖してしまいました。やはり乾燥したから散水の繰り返しを何度か行い増殖しやすい環境を作ってしまったと考えられます。



栽培中途から犯されてしまっております。



収穫直前に枯れてしまいました。

群馬県板倉町地内キュウリ栽培での改善

栽培概要：当圃場では例年根コブ線虫が多発、処理にはクロールピクリン、DD等を使用して来ましたが、それでも後半は多発してしまった圃場です。

前作の秋採り栽培には7月にDD処理したのですが今作(定植12/19日・収穫1/21日)は自然環境農法によりトーマスクんとかつおくんを土壌改良を行った後定植しました。

その結果、生育状況も良く、何気なく土を掘ったら真っ白なきれいな根が張っているのに驚きました、例年なら赤みかかったごじごじした根コブがあるのですが、こんな事があるのかなと不思議感を覚えました。かつおくんに含まれたアガリエ菌の話は聞いていましたが、本当に素晴らしい事だと思いました、土中にあるヨトムシなどもいなくなったそうです。



千葉県、トマト栽培農家の対策。

概要：初期は通常通り生育していたのですが、中段あたりから茎が細くなり生育不良状態になってしまった。おかしいのに気が付き根を見たら写真の通りで、後半は思う様な栽培には成らなかったそうです。それから、本格的改良に取組み、現在では順調に栽培しておりますとの事で



神奈川県での改善。

概要：この地域でも線虫が猛威を振るっていましたが、この圃場は自然環境農法により栽培して2年目になりますが現在はほとんど改善され立派に栽培が出来る様になっております。ここでも、かつおくんと・トーマスくん・海藻源肥の土づくり資材は活躍しております。



栃木県での線虫改善

概要：この圃場の方は、栽培暦30年以上のキュウリ作りではベテランの方ですが、今までは、農薬による土壌消毒で何とか栽培して来ましたが、この頃では農薬での効果が薄れ、線虫が増えて困っていると相談がありました。早速根を抜いて見たら、写真左側の様な状態でした。そこで21年春に当社の【線虫対策方法】で改良を試みましたが、栽培終了の12月中旬には写真中央の様な根張りで線虫の影はほとんど見当たりませんでした。栽培者の方もまさか一作目からこんなに改善されるとは思っても居なかったそうで、お陰で栽培も順調に推移出来ました、大変喜んで頂きました。他のハウスも改善する事になりました。(当圃場は、当社の根こぼ対策&施肥提案通り行って頂きました。) 後ページに掲載



高知県春野地区、根こぶ線虫改善(長期取り栽培)

概要：この栽培者は前者のハウスを引き付いて3年目だそうで、栽培暦は無くサラリーマンからの転職でした。最初から線虫に悩まされ半作程度にしかならず困り果てていた時の出会いでした。資金も底を付き困り果てていました。色々お話をしている内に理解して頂き改善する事になり、早速土壌改良から始めました。その結果、下記写真の通りで、栽培終了時には多少の線虫は付いて居ましたが、おおむね順調な栽培が出来、改良2年目には当地区でNo.1の収穫高を上げたとの報告でした。(写真は20年6月の状態です)



千葉県旭市地区での線虫対策(長期取り栽培)

概要：面積120a、キュウリ専門の栽培者で、早くから有機減農薬の特別栽培の方です、土地柄の為か線虫が一番の敵ですとの事で、2年前から改良していますが現在は密度検査しても殆ど居なく成っているとの事で、素晴らしい栽培が出来ていますとの事でよかったですね。



その他、改善されている所には、神奈川県・山梨県・群馬県・福島県・宮城県・千葉県・長野県・高知県・徳島県・関西地方の兵庫、奈良、京都、三重、愛知県、九州地方など各地のメロン、キュウリ、トマト等栽培者には特に改良効果が報告されております。

[自然環境農法]栽培根瘤線虫対策&施肥提案例

種目	資材名	10a 当たり	目的と効果
土づくり & 改良資材	堆肥	1~3 t	良質の物を用意 (特に炭素率に留意する)
	米ぬか	200~300 kg	微生物の増殖を促がす。
	海藻源肥	15~20 袋	基礎地力と、安定した肥沃土作り。
	土づくりの元	0~15 袋	有機石灰による、PH値調整&中和
	トーマスくん & 穂宝源	5~7 袋	有用微生物による土づくり、健全な根張り土壌障害の軽減目的など。
	かつおくん (4-6-1)	6~10 袋	肥料成分と、含有するアガリエ菌による線虫軽減対策。
	ニーム核油かす (6.5-1.3-3.2)	2~5 袋	肥料成分と、土中害虫軽減効果と線虫増殖抑制目的に。

上記は、発生圃場での対策&土づくり提案です。各圃場により状態は異なりますから、ご用命の際は、発生状況など栽培概要等を出来るだけお知らせ頂きまして、的確な方法を提案して行きたいと考えておりますので、ご一報下をお待ち致しております。

情報コーナー 自然志向基礎化粧品のご紹介

レビオナETSクリーム
クリーム34g ¥4,200(税込)

レビオナETSエッセンス
美容液30ml ¥4,200(税込)

レビオナETSフォーム
洗顔料100ml ¥2,100(税込)



【主な配合成分】3点セット価格10,000円

臨床・伝承された生薬・民間薬醗酵エキス

- 洗顔(フォーム)は化粧落としや通常の石鹸替りに使用。
- 美容液(エッセンス)は洗顔の後に、分子構造が細かく大変延びますから少量でも十分です。
- クリームは色々な用途に利用して下さい(顔には美容液の後に少量を、虫刺され・皮膚かぶれ・切り傷・手荒れ、などの症状には有効です(家庭の常備品としてご利用下さい)。

バイオ・グリーンより 新製品のご案内

専門栽培者に大変好評を頂いております『海藻源肥』ですが、この度、家庭菜園愛好者の方々から多くの要望があり、今般、5kg入りの手軽さにしてホームセンター中心に販売致す事に成りました。



お店で見かけたら
この機会に
ぜひ!試してみ
てほしいワン!!



NPO 法人 自然環境農法研究会 入会案内



今、私たちにできること・・・
土壌環境を改善し、豊かな農業を
後世に引き継ぐために・・・

【運営趣旨】

儲かる農業【家族で楽しい職業として】を目指し、会員相互と共に研究し合い発展して行く事が一番の目標としています。その為には、栽培技術の向上は勿論、適正なバランスを整えた施肥、健全に生育出来る土壌環境の構築(健康な土づくり)などの研究を重ね、幾多の障害や、経費等の軽減を図り、高品質で多収穫を得、そして食する人に喜んで頂く事がすべてと考え、又、日本農業を明るく希望の持てる職業にしていく為、会員同志が頑張れる会に育てて行きたいとおもっております。

【会員募集要項】

入会希望の方は事務局、ホームページ内入会申込書にて、問い合わせ、お申し込み下さい。
入会金:2,000円【初回のみ】 年会費:5,000円【年1回徴収させていただきます】
登録完了後、会員証を送らせて頂きます。

【事業内容&特典】

- *年次報告会、研修会・親睦会を兼ね、全国大会を開催 ……
- *会報を、年2~4回発行致します(会員の栽培紹介や情報の発信)。
- *土壌診断の無料化(但し年1件)。土づくりと施肥計画書の提案
- *各地区別での勉強会、栽培指導の開催
- *インターネットサービス(ホームページの充実を図り情報提供活動)
- *儲かる農業の為のアドバイス
- *購入資材の会員割引価格(割引率は右表の通り)

会員割引価格

- *トーマスくん(10ℓ缶)
……………3,000円値引き
- *穂宝源、1缶に付き
……………525円値引き
- *海藻源肥、1袋に付き
……………210円値引き

NPO法人自然環境農法研究会

〒321-3221 栃木県宇都宮市板戸町753
TEL 028-902-1007 FAX 028-667-8915
ホームページ<http://www.biogee.jp>

株式会社バイオ・グリーン

〒321-3221 栃木県宇都宮市板戸町753
TEL 028-902-1007 FAX 028-667-8915
ホームページ<http://www.biogee.jp>